

たけとみちよう

第40回竹富町球技大会



竹富町の人口

総人口:4,218人(28)

男性:2,217人(10)

女性:2,001人(18)

世帯数:2,572戸(23)

2025年6月現在

第40回 竹富町球技大会

第40回竹富町球技大会が6月15日、大原中学校と周辺会場で開催されました。大会には海況不良によるチャーター船の欠航で参加できなかった波照間公民館を除く、町内20公民館から575名の選手が参加し、ソフトボール、ソフトバレーボール、グラウンドゴルフ、モルックの各競技で熱戦を繰り広げました。長年にわたり開催されている球技大会も、昨年より競技に採用されたモルックに児童生徒が参加することにより、町内の全世代が出場する大会に変わりました。大会の結果は、ソフトボールとグラウンドゴルフで優勝した住吉公民館が昨年覇者の小浜公民館を退け、6年ぶりの総合優勝に輝きました。

【総合】

優勝＝住吉、準優勝＝小浜

【ソフトボール】

優勝＝住吉、準優勝＝小浜
殊勲賞＝池田真也（住吉）、敢闘賞＝井上航太郎（小浜）

【ソフトバレーボール】

優勝＝船浦、準優勝＝小浜
最優秀選手＝和田想新（船浦）、敢闘賞＝大久雪之（小浜）

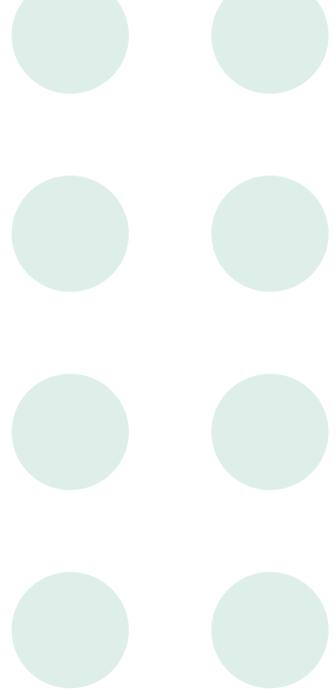
【グラウンドゴルフ】

優勝＝住吉、準優勝＝小浜
個人優勝＝池村健一（住吉）、個人準優勝＝仲里正雄（住吉）・花城正美（小浜）

【モルック】

優勝＝浦内、準優勝＝豊原









第4回 竹富町 シمامニ発表会

6月21日(土)に波照間島農村集落センターで行われた本発表会は、各地域の島言葉の保存・継承を目的に、毎年各島の持ちまわりで開催されています。今年は波照間島、西表島祖納、西表島古見、鳩間島、小浜島から7組計37人が出演し、歌や創作劇が披露されました。

波照間中学校の1年生は、学校生活の様子を劇に仕立て、観客の笑いを誘いました。また、鳩間島の田代馨さんはマラリアの話を発表。ハーモニカの演奏も交え、優しい音色が会場を和ませました。

発表会終了後には、出演者全員に「大変面白かった。島々の島言葉は我が竹富町の宝なので、いつまでも伝えて行くことができるよう、これからお使いになってください」と波照間方言で書かれた賞状が贈呈されました。

司会を務め、「西村のコンギ」を発表した仲底善章さんは「波照間島で開催できたことが大変嬉しい。波照間中学校1年生が発表していた創作劇が面白かったし、入羽さんや田代さんの自身の経験に基づいた発表も良かったです」と感想を述べました。

来年の竹富町シمامニ発表会は鳩間島での開催が予定されています。



演目

波照間公民館東組
「東村のコンギ」

那良伊隼人さん(祖納)
「イユファイダーぬ話」

入羽一成さん(小浜小5年)
「バーヌ ウムイル クモー村」

波照間中学校1年生
「波中の1日ーベスマー 波中ヌ ガクヌ スカマー」

古見公民館
「十二支のおはなし(ネズミとネコのおはなし)」

田代馨さん(鳩間)
「ヤキヌ デンテン ファムレうた」

波照間公民館西組
「西村のコンギ」





竹富町戦没者追悼式

第 64 回竹富町戦没者追悼式が、6 月 23 日（日）午前、竹富島の竹富町出身戦没者慰霊之塔前にて執り行われました。

式には、遺族や関係者など約 100 人が参列し、沖縄戦の犠牲となった御霊に哀悼の意を捧げるとともに、恒久平和への誓いを立てました。

式辞の中で、沖縄県遺族連合会八重山支部の大山幸子支部長は、「私たち遺族会は戦争の悲惨さ、平和の尊さを語りつつ、世界の恒久平和に寄与する強い思いがある。いま世界で起きている戦争も 1 日でも早く終結して平和な国になってほしい、そう願わずにはいられない。平和の世代に暮らす私たちがすべきことは次世代に（平和を）バトンタッチしていくことだ」と思いを新たにしました。

前泊正人町長は、「歴史を胸に刻み、私たち一人一人が平和を守る主体である自覚を持ち続けることこそ最大の追悼であり、未来への希望をつなぐ道。命の尊さ、平和のかけがえのなさを、家庭で、学校で、地域で、歴史を風化させることなく伝え続けていく」と式辞を述べました。

また、竹富小学校の 5・6 年生が平和の詩を読み上げ、「命が軽く扱われる戦争。この悲劇を繰り返さないように伝えていきたい。戦争で亡くなった方の分まで 1 日 1 日に感謝して大切にしたい」との決意が読み上げられ、参列者の胸を打ちました。



平和の詩

平和の詩

やさしさがくずれる戦争
たった数十年前の出来事とは思えない
戦争というおろかな、まちがえをした
わすれな石をきぎむシキナ先生の思い
石から伝わる悲しい声
大切な家族や支え合ってきた友だちが苦しんで亡くなっていく
命が軽く扱われる戦争
戦争をくり返してはいけない
この悲劇をくり返さないよう伝えていきたい
大きな涙を何億以上流した
悲しくて怖い
マラリアで波照間島の 3 分の 1 の人が亡くなった
住んでいる島や家ちく、ベットまでうばわれた
自分の島に帰れると信じ希望を持って生き延びようとした人々
大切な人やたくさんの家族を亡くして悲しい思いをした
戦争で亡くなった方の分まで 1 日 1 日に感謝して大事にしたい
ずっと平和がいいな
悲惨な戦争が二度と起きないよう
家族や友だちを大切に
これからも平和を願っていこう

非核平和のまち宣言

われわれは恒久の平和を願い、平和憲法において、すべての人類が平和のうちに生存する権利を有することを確認する。

しかし、いま核兵器の限らない増加と拡散は世界の平和を奪い人類のあらゆるいとなみとしあわせを脅かして止まない。

まちに子供の笑顔があり、働く者の喜びがあふれる暮らしを願い、広場に若者の唄声の流れ、お年寄りのやすらぎのある暮らしを望む立場から、竹富町民はくらしと自由を守り、平和理念の達成を誓う日本国民として世界の人々と手をつなぎ核を保有するすべての国に「ただちに核兵器を廃絶せよ」とつよく訴え、ここに非核平和のまちづくりに邁進することを全世界に宣言する。



01 企業版ふるさと納税

株式会社タップ様（本社：那覇市）から、企業版ふるさと納税制度を活用した御寄附 100 万円をいただき、令和 7 年 6 月 12 日に寄附贈呈式を開催しました。

贈呈式では、株式会社タップの代表取締役 小濱定和様（鳩間島出身）から寄附金目録をいただきました。

株式会社タップ様は沖縄県に根ざした企業として、地域社会の発展に貢献することを目指し、特に近年頻発している自然災害等について防災・減災等の DX 化による技術革新に取り組んでおられます。また、地元の企業や住民との協力関係を築いていることから企業版ふるさと納税での御寄附を通じて竹富町を応援いただきました。いただいた御寄附は、竹富町の島々の持続的な発展を推進する（バランスのとれた町）事業に活用いたします。

TOPICS

竹富町トピックス



TOPICS

地域おこし協力隊 活動報告

石垣庁舎・空き家等対策担当

瀧田 楓

5月末、今年度分のリフォーム支援事業情報を公開しました。

国や県の補助確定までに時間がかかってしまい例年よりも情報通知が遅くなってしまいましたが、必要な際にはぜひご活用いただければと思います。

(申請枠に空きがある場合には随時受付いたします。原稿執筆時。)

また空き家等のご相談は常時、おこなっていますのでお気軽にお問い合わせください。

竹富町住宅リフォーム支援事業補助金

住宅の質の向上を図るため、財政が対応可能な範囲に限り、施工費を補助するとして竹富町のリフォーム工事を竹富町に対し、平成28年度から令和7年度まで実施事業補助金を交付いたします。

※必ず「竹富町リフォーム支援事業補助金の交付要綱」を熟読し、ご情報の正確性を確認してください。

補助対象工事

(総工費10万円以上の工事が対象)

- ・バリアフリー改修工事
- ・省エネ改修工事
- ・空き家の改修工事
- ・耐久性を向上させる工事

補助額

補助対象工事に要する費用に10分の2を乗じた額
又は
20万円のいずれか低い額

申請期間

下記申請期間後は特に空きがある場合のみ、随時受付いたします。
(予算額に達し次第、受付終了)

令和7年5月26日(月)～令和7年7月4日(金)

広報7月号掲載資料



石垣庁舎・地域デジタル化係

太田 洋平

令和7年度の4月と5月は、町内9会場で「スマホなんでも相談」を計18回実施し、延べ65名の方にご利用いただきました。ご相談内容は人それぞれで、お調べしながらの対応となることも多いのですが、問題解決後にいただく「ありがとう」の言葉が、何よりも私の励みになっています。各会場でこの「スマホなんでも相談」の幟(のぼり)旗を見かけたら、私がおりますので、ぜひお気軽にお立ち寄りください！

地域おこし協力隊



令和7年度 黒島小中学校 海洋教育



「牛の島」として有名な黒島ですが、ウミガメの産卵地となったり、海水から成分豊かな塩をつくりだすことができたりと、海に恵まれた島でもあります。その黒島の中心に位置する黒島校の令和7年度の海洋教育の実践を紹介します。

【マリンアクアリウム】

昨年度から継続して取り組んでいる、海水で生き物を育てるマリンアクアリウム。水槽をきれいな状態で保つことができなかつたり、魚を長生きさせることができなかつたりという昨年の経験を生かし、「普段は海で生活をする魚たちが快適に過ごし、長生きできる環境づくり」を目標に毎日のお世話を励んでいます。



【黒島の塩】

5月28日(木)、塩についての講話と工場見学、6月19日(木)には塩作り体験を行いました。スーパーで売られている塩と黒島近海の海水で作った塩の違いなどを知ることができました。また、井戸から海水を汲み上げる様子や実際に塩が作られていく工程を目の前で見ることができました。児童生徒の感想には「生活している島だけど、知らないことが多くて驚いた」「黒島は牛のイメージが強いけれど、水も生活に欠かせない貴重な資源だということがあった」という感想がありました。



【ウミガメについての講話&卵の観察】

6月12日(木)に黒島研究所の中西悠さんを講師に招いて、夏頃に黒島に産卵にやってくるウミガメについての講話をしていただきました。「ウミガメの生態や生活」「なぜ、黒島で産卵をするのか」などを教えていただきました。

講話の後には、ウミガメの産卵スポットである西の浜に移動をし、ウミガメの足跡や卵の観察を行いました。



本校は「黒島の自然・文化と関わることで黒島への愛着を深める」を目標に海洋教育を実践しています。今年度は上記の他にもビーチクリーンやアーサ採り体験を予定しています。黒島校の児童生徒は、保護者や地域の方々に支えられながら豊かな自然環境と共に毎日を過ごしています。今後も、海洋教育や日々の教育活動を通して、黒島への誇りと愛情を持ち守っていこうとする態度を養うことを目指していきます。

竹富町国民健康保険に加入の40～74歳の方



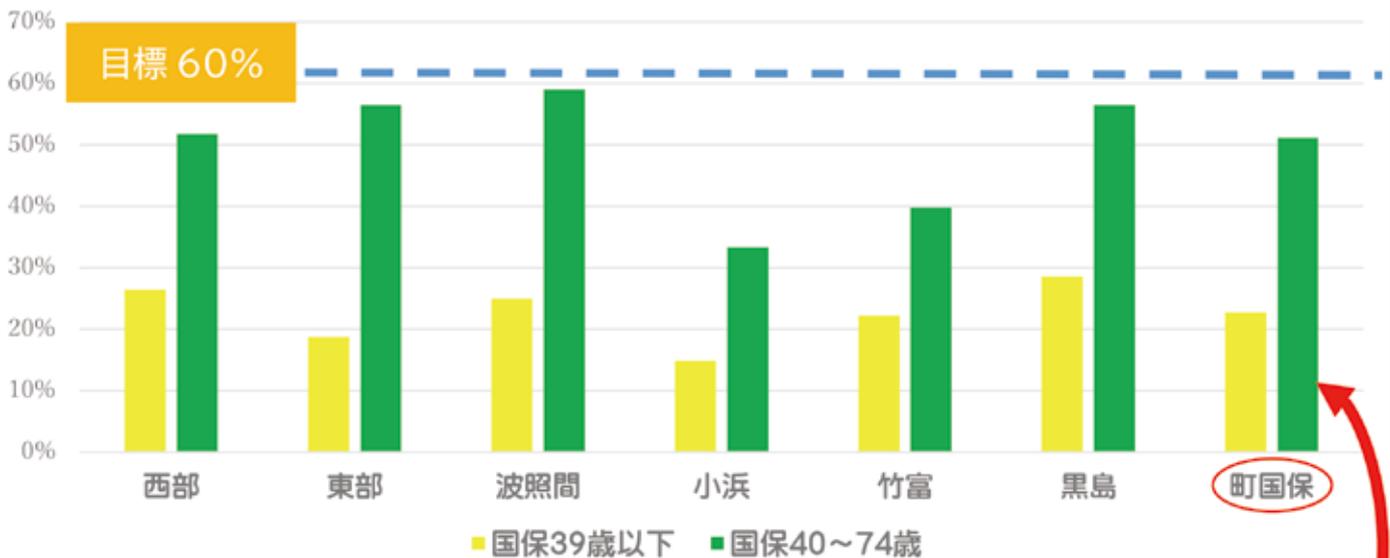
特定健診に関するお知らせ

5月26日～6月6日に各地区で行われた特定健診(集団)を受診された皆様お疲れさまでした。今年も健診会場に来ていただきありがとうございます。

今年の特定健診(集団)を受けた方は **593名**で受診率は**51.2%**でした。(※速報値)

特定健診(40歳～74歳)の受診率目標は**60%**です！目標まであと**101名**です！今回受診できなかった方は、県内の特定健診実施医療機関にて受診できます。早めにご予約をお願いします！健診結果については、結果説明会等で返却しています。まだ手元にない方は、健康づくり課までご連絡ください。

令和7年住民健診受診率(国保)



受診率	西部	東部	波照間	小浜	竹富	黒島	町国保
国保39歳以下	26.4%	18.8%	25.0%	14.9%	22.2%	28.6%	22.7%
国保40～74歳	51.2%	56.5%	59.0%	33.3%	39.8%	56.5%	51.2%

※速報値につき、確定値と異なる場合があります。

受診率の推移	R1	R2	R3	R4	R5	R6
特定健診受診率	59.1%	55.5%	58.8%	59.2%	57.3%	64.9%

【お問い合わせ】

竹富町役場 健康づくり課 82-7519

たくさんの受診 ありがとうございました！



みーぶあいゆー



ヘルスメイト提供！



皆さん、健診会場でお茶を飲まれましたか？

各地区のヘルスメイトさんが健康茶を提供してくれていました。ハイビスカス茶や島で採れたブレンド茶など様々でした。また、ヘルスメイトの活動なども紹介させていただきました。

ヘルスメイトの皆さんご協力ありがとうございました♪
今年、飲まれていない方は、ぜひ来年の住民健診で！
※都合により提供できていない地区もあります。

～ハイビスカス茶の効能をご紹介～

疲労回復・眼精疲労・高血圧予防・むくみの解消

ハイビスカス茶の特徴といえば、酸っぱさですよ！これはクエン酸といってビタミンCを含む食べ物に豊富です。クエン酸は、人が疲れた時に酸味や甘味を欲することや、エネルギー産生にクエン酸が関わっていることから、疲労回復やミネラルの吸収アップに効果的であるとされています。また、ハイビスカス茶に豊富なミネラルとして、カリウムがあります。カリウムは、利尿作用があり、余分な水分や体内のナトリウムを尿中へ排出するため、高血圧予防やむくみ解消などに効果があります！赤い色のアントシアニンは眼精疲労に効果があるとされています。

※治療中の方や特定の健康状態にある方は、ハイビスカス茶を摂取する前に主治医にご相談ください。



特定健診をこれから受ける方へ

※住民健診を受けた方は対象外です



対象の方は、40歳～74歳です！
住民健診で受けられなかった方は個別で受診できます



【個別特定健診受診の流れ】

【令和7年度 特定健診の受けられる医療機関】

石垣市抜粋

医療機関名	所在地(石垣市)	電話番号
石垣島徳洲会病院	大浜 446-1	83-5507
大浜診療所	大浜 36 番地	87-5093
コーラルクリニック	浜崎町 3-3-9	87-5698
てるや内科胃腸科	新川 127-3	88-1616
下地脳神経外科	登野城 644-19	88-7300
下地第二脳神経外科	新川 1695-123	88-5150
かりゆし病院	新川 2124	83-5600
小田内科医院	登野城 319-2 メゾン 32 1-A 号室	83-8001
博愛医院	大川 179-7	82-3170
宮良内科胃腸科医院	新川 27	82-4181
やいま中央クリニック	平得 120-3	88-7711
よなは医院	新川 2287-35	83-4781
にいむら内科胃腸科クリニック	真栄里 243-1	83-7771
まるの脳神経外科	新川 121	82-8800
ぬちぐすい診療所	登野城 623-6	87-7931

ステップ1

医療機関を選ぶ

(沖縄県内の特定健診実施機関
で受けられます)

ステップ2

医療機関に予約する

直接、病院に予約をお願いします。

ステップ3

特定健診を受ける

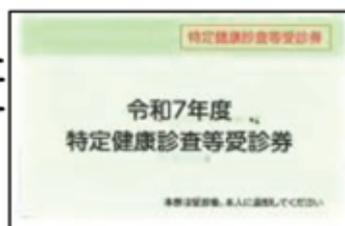
(血液検査、尿検査、身体測定、問診等)
※窓口へ受診券とマイナンバーカード
又は資格確認証をご提示ください。

ステップ4

結果を確認

脂質異常症、糖尿病、肝臓病、腎臓病、
肥満症等のリスクが分かります。

受診券は事前に
送付しています
⇒



【人間ドックを受ける方へ】

- ・病院に予約の際、特定健診も受けたい旨をお伝えください。
- ・約 7,000 円分相当の助成あります。受診券とマイナンバーカード又は資格確認証をご提示ください。
- ・受診後、役場、各保健指導所に結果の写しを提供していただくことで、特定健診を受診したとして扱うことができます。ご協力をお願いします。

【お問い合わせ】

竹富町役場 健康づくり課 82-7519



令和7年度 竹富町婦人がん個別検診のお知らせ



令和7年度も、乳がん検診・子宮頸がん検診どちらも受診することができます。

乳がん、子宮頸がんは、女性特有のがんの中でも発症率が高く、どちらも年々増加傾向にあります。がんの治療は早期発見が一番とされており、定期的に検診を受けることが推奨されます。

乳がんは、早期発見できれば手術や治療も少なく済み、ほぼ治すことができます。

子宮頸がんは検診を受けることで、がんになる前の正常ではない細胞の段階で発見することができ、早期発見だけではなく予防につなげることができます。

《対象》 竹富町に住所を有する20歳以上の女性

※今年度、婦人がん検診を受診した方をのぞく。

《受診間隔》 乳がん健診、子宮頸がん健診、どちらも2年に1回受診できます。

《検診期間》 令和8年2月28日(土)まで

《検診内容》 ①乳がん検診 : 問診、乳房X線検査(マンモグラフィ)

②子宮頸がん検診: 問診、視診、内診、細胞診

◎検診料金

①乳がん検診 (マンモグラフィ)	30歳未満	30歳~70歳未満	70歳以上
	2,600円	2,000円	無料
②子宮頸がん検診	20歳~70歳未満		70歳以上
	1,000円		無料

※申し込み時点の年齢基準となります。

※生活保護世帯の方は、自己負担無しで受診できます。

◎申込み方法・受診までの流れ

1. 竹富町健康づくり課に、個別検診の申込みをしてください。

健康づくり課 保健予防係 TEL: 0980-82-7519(平日9:00~17:00受付)



右のQRコードからネット申込みもできます。

2. 「婦人がん個別検診申込書兼受診券」がご自宅へ届きます。



3. かりゆし病院で受診する場合は、直接病院へ予約してください。

まつをレディースクリニックで受診する場合は予約の必要はありません。



4. 実施医療機関にて受診してください。

【受診時の持ち物】 婦人がん個別検診申込書兼受診券・保険証・検診料金



<https://logoform.jp/f/2Fhvi>

◎検診実施医療機関

かりゆし病院健診センター	受診できる検診	連絡先
	乳がん・子宮頸がん	0980-84-3111
まつをレディースクリニック	受診できる検診	連絡先
	子宮頸がん	0980-83-4822

※詳しい予約方法や、診療時間等は「婦人がん個別検診申込書兼受診券」に記載されております。

また、受診の注意事項は医療機関より説明がありますので、遵守してください。

令和7年度 竹富町胃がん個別検診(胃内視鏡検診)のお知らせ

令和7年度も、胃内視鏡検査を受診することができます。

胃がんは、日本において罹患者数が多いがんのひとつです。初期の頃には自覚症状がほとんどないため、気づいた時には進行していることが多くあります。

早期発見・早期治療のためにも、ぜひこの機会に胃内視鏡検査を受診しましょう！

胃内視鏡検査は、鼻もしくは口から胃内視鏡(胃カメラ)を挿入し、食道・胃・十二指腸までを観察する検査です。

《 対象 》 竹富町に住所を有する50歳以上の方

※今年度、住民健診で胃がん検診を受診した方をのぞく。

《 受診間隔 》 胃内視鏡検査は、2年に1回受診できます。

令和6年度に受診された方は、今年度対象者とはなりません

《 検診期間 》 令和8年2月28日(土)まで

《 検診内容 》 ①胃がん検診：問診、胃内視鏡検査

※ 注 意 事 項 ・ 受診当日、医師の判断で受診ができない場合があります。

また、医療機関の予約枠には限りがあります。

・ 個別検診では、鎮静剤の使用はできません。

◎検診料金

①胃がん検診 (胃内視鏡検診)	50歳以上	50歳未満
	2,000円	申し込みできません

※申し込み時点の年齢基準となります。

※生活保護世帯の方は、自己負担無しで受診できます。

◎申込み方法・受診までの流れ

1. 竹富町健康づくり課に、個別検診の申込みをしてください。

健康づくり課 保健予防係 TEL: 0980-82-7519 (平日9:00~17:00受付)



右のQRコードからネット申込みもできます。

2. 「胃がん個別検診申込書兼受診券」がご自宅へ届きます。



3. 実施医療機関へ直接予約してください。



4. 実施医療機関にて受診してください。

【受診時の持ち物】胃がん個別検診申込書兼受診券・保険証・検診料金



<https://logoform.jp/f/2Fhvi>

◎検診実施医療機関

かりゆし病院健診センター	受診できる検診	連絡先
	胃がん検診(胃内視鏡検診)	0980-84-3111

※詳しい予約方法や、診療時間等は「胃がん個別検診申込書兼受診券」に記載されております。また、受診の注意事項は医療機関より説明がありますので、遵守してください。

生活習慣病予防のための 運動教室 in 竹富町



医療資源が充実しているとは言えない八重山の島々...だからこそ日頃からの備え（予防）が大切です。健康運動指導士がおうちの中でもできる運動の『おみやげ』をもって竹富町の島々を巡ります。

「なぜ運動が必要なの?」「なぜ運動しても変わらないの?」など、3回参加することで「なるほど!」と理解が深まる内容になっています。生活習慣病の予防にご興味がある方はぜひお越しください。

開催地区	場所	①	②	③	曜日・時間
波照間	農村集落センター	9/10	9/17	9/24	各水曜日 19:00 ~ 20:30
西表東部	複合型福祉施設	10/1	10/8	10/15	
西表西部	複合型福祉施設	11/5	11/12	11/19	
黒島	伝統芸能館	12/3	12/10	12/17	
小浜	小浜公民館	1/14	1/21	1/28	
竹富	複合型福祉施設	2/4	2/11	2/18	



※申込はコチラのQRコード
またはお問い合わせ先へ

<https://logoform.jp/form/JFb9/1067550>

【1日目】◇開講式『竹富島の健康課題と現状』ほか

【2日目】◇運動実技『健康づくりのために必要な身体活動・運動』ほか

【3日目】◇運動実技『痛みに応じた運動の方法』ほか

講師：久志勝美（健康運動指導士/介護福祉士/沖縄県地域糖尿病療養指導士等）

石垣市出身。平成14年（2002）に健康運動指導士の資格を取得。八重山3市町の健康づくり・介護予防・スポ少指導者養成講座などの講師を務める。トライアスロン競技を趣味としており宮古島大会、佐渡島大会などの完走経験をもつ。

お問い合わせ

竹富町役場・健康づくり課（☎0980-82-7519）

「この研究は、健康・体力づくり事業財団『健康運動指導研究助成』を受けて実施しています」



竹富町アピアランスケア支援事業

がん患者の皆さまの療養生活や社会参加を応援するため、がん治療に伴う外見(アピアランス)の変化に対応するウィッグや乳房補整具の購入費用について助成します。

【助成の対象】・・・がん患者さまのウィッグ、乳房補正具等の購入費用

* 購入日が令和7年4月1日以降のもの * 上限2万円までの実費をひとり各1回ずつ

(1)申請日に竹富町にお住まいの方 (2)他の市町村から同様の助成を受けていない方

(3)がんと診断され、治療による外見の変化を補完する必要がある方



竹富町ホームページ
(申請書ダウンロード)

*申請方法：下記の申請書類を窓口へ提出

申請書、がん治療とわかるもの(診療明細等、写し可)、義務履行確認書
購入費用の領収書原本、本人確認書類、振込口座のカード/通帳写し



*申請窓口：町内出張所、竹富町役場1F健康づくり課、郵送

ご質問や助成対象の詳細につきましては、お気軽にお問い合わせください

竹富町健康づくり課 保健予防係 0980-82-7519

～申請には期限がありますので、お早めに申請おねがいします～



放送大学

入学生募集のお知らせ

- 放送大学は、10月入学生を募集しています。
- 10代から90代の幅広い世代、約8万4千人以上の学生が、大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で学んでいます。
- 授業には3つのスタイルがあり、BS放送やインターネットで視聴する、また講師から直接受ける授業があります。
- 心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、300以上の幅広い授業科目があり、1科目から学ぶことができます。
- 卒業すれば学士の学位を取得できます。
- 1単位の授業料は6千円(入学金は別)。半年ごとに学ぶ科目分だけの授業料を払うシステムです。
- 全国にキャンパスにあたる学習センターやサテライトスペースが設置されており、面接授業(スクーリング)の開講やサークル活動などの学生交流も行われています。
- 資料を無料で差し上げています。お気軽に放送大学沖縄学習センター(☎098-895-5952)までご請求下さい。
- 出願期間は、第1回は8月29日まで、第2回は9月11日まで。



海上保安庁 石垣航空基地

令和7年6月搬送件数

地域名	急患搬送(出動件数)	地域名	急患搬送(出動件数)
竹富	0件	鳩間	0件
小浜	0件	波照間	0件
黒島	0件	与那国	0件
西表東部	1件	石垣→宮古	0件
西表西部	0件	多良間	0件
新城	0件		

年間実績

(令和7年1月1日～12月31日)

19件 19名

(昭和47年急患輸送開始以来)

出動 3,399件

輸送 3,463名

愛します！守ります！日本の海

令和7年度の国民年金保険料免除は 7月から申請を受付けています。

国民年金保険料の納付が経済的に困難の方は申請して承認されれば、免除・納付猶予になります。
遡って申請ができる期間は2年1ヵ月前までです。

※注 一部免除の場合残りを納付しないと未納となります。

マイナンバーカードとスマートフォンで 電子申請もできます。



●●●●●●電子申請の手順●●●●●●

1. マイナポータル「年金の手続きをする」にアクセス

- ①スマートフォンとマイナンバーカードでマイナポータルにログイン
- ②マイナポータルのトップ画面で「注目の情報」を横スクロールし「年金の手続きをする」を選択

2. 手続きの選択（希望する手続きを選択する）

- ①「国民年金に関する手続き」画面で手順に沿って手続きを選択し、「この条件で検索」をタップ

3. 本人情報の入力

（マイナンバーカードを読み取り、申請に必要な内容を入力する）

- ①4桁のパスワード（券面事項入力補助用）を入力の上、スマートフォンの裏面にマイナンバーカードをかざして読み取る（本人情報を自動入力）
- ②入力画面の案内に従い、申請に必要な内容の選択及び入力

4. 入力内容を確認（入力内容を確認し、電子申請する）

- ①入力内容を確認し「次へ」をタップし、「申請する」をタップ
- ②送信完了が表示されたら「電子申請」は完了

■ご不明な点等は
ホームページで確認！

国民年金 / 日本年金機構

検索

マイナポータルへのログインはこちら→

※初めてマイナポータルを利用される方は、マイナポータルのトップ画面右上の「ログイン」から「利用者登録」を行ってください。



<https://myna.go.jp/>

生ごみ処理機及び

処理容器購入補助のお知らせ

購入費を
補助いたします。



竹富町では生ごみの自己処理を促進し、ごみの減量化を図るため、竹富町生ごみ処理機及び生ごみ処理容器購入補助制度を開始いたします。

生ごみ処理機

購入額の3分の2（限度額3万円）

生ごみ処理容器

購入額の3分の2（限度額3千円）

※100円未満の端数は切り捨て

※予算がなくなり次第終了

補助の対象者

- (1) 町に住所を有し、かつ居住している方
- (2) 生ごみ処理機等の適切な管理ができる方
- (3) 堆肥化された生ごみを自家処理できる方
- (4) 町税及び国保税の滞納がない方



受付期間：令和7年7月1日（火）から令和7年9月30日（火）

受付場所：竹富町役場まちづくり課窓口、各出張所

提出書類：①交付申請書（町のHPからDLできます）②見積書



<https://www.town.taketomi.lg.jp/sp/userfiles/files/topics/machi/danchi/youshiki1.pdf>

③仕様書（カタログ・パンフレット等）④義務履行確認書

※購入前に上記書類をまちづくり課生活環境係へ提出し、交付決定を受ける必要があります。

竹富町役場 まちづくり課 生活環境係 TEL:0980-82-1107

スマホ なんでも相談

予約
不要

町民の皆さんのデジタル活用をサポートするため、地域おこし協力隊(DX担当)が町内各地域に伺います。
スマートフォン等の使い方で困っていることはありませんか？そのお悩みをご相談ください！



スマホの便利な使い方が知りたい…
買い換えたらわからなくなった… など



そのお悩み地域おこし協力隊がお聞きします
小さなことでもお気軽にお越しください！

日付	場所	時間
6日(水)	船浮多目的集会施設	12:00 ~ 16:30
7日(木)	白浜 海人の家	9:00 ~ 11:30
7日(木)	西表西部出張所	13:00 ~ 17:00
8日(金)	鳩間島コミュニティセンター	10:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 15:30
20日(水)	竹富島まちなみ館	10:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 15:30
21日(木)	黒島伝統芸能館	10:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 16:00
26日(火)	離島振興総合センター	10:30 ~ 12:00 / 13:00 ~ 15:30
28日(木)	小浜公民館	10:30 ~ 12:00 / 13:00 ~ 16:30
29日(金)	波照間保健センター	10:30 ~ 12:00 / 13:00 ~ 15:30

※定期船の運行状況等により、時間の変更や開催を見合わせる場合がございます。その際は竹富町公式LINEにてお伝えします。

当日先着順にて受付いたします

個別でお伺いするため、混雑状況によりご案内までお時間をいただく可能性がございます。

相談料は無料です

◎竹富町役場が受け付けているオンライン申請や 公式LINEについて教えてほしい

- ・スマートフォンで出来ることについて聞いてみたい
- ・スマートフォンの購入について相談したい ※紹介まで
- ・そのほかスマートフォンやパソコンなどの基本的な使い方のご相談など、お答えできる範囲でお伺いいたします。

【お問合せ】
竹富町役場DX課
0980-87-6550

令和7年8月

西表島の住民のみなさんへ

【西表島におけるガソリン等の購入実態に関する住民アンケート】

ガソリン等の購入実態等を教えてください

西表島の今後のガソリン等の安定供給体制
に活かします！

- 地域住民の皆さんのガソリン等の購入実態に即した「地域ガソリン等安定供給体制維持計画（西表島）」を策定します。
- 計画により、ガソリン等の石油製品を安定的に供給する体制を構築・維持します。

【アンケートの対象者】

- 西表島に居住する住民
- 家族・世帯の中でガソリン等石油製品をよく購入される方
- 世帯を代表して1名の方がお答えください

【回答方法】

- スマートフォン・タブレットで簡単回答！
<https://survey.ienq.jp/iriomote>
- 紙でのご回答をご希望の方には竹富町役場 東部出張所・西部出張所で配布しています
- 締切：2025年8月31日（日）まで

【実施主体】 竹富町役場 政策推進課

【お問合せ先】 TEL：0120-116-078

(株)日本能率協会総合研究所（調査委託先）

ご協力のほど、
よろしくお願いします



いざ、国勢調査!



インターネットで
かんたん便利に!

ポケも対象?!



かんたん
ログイン

所要時間
5-10分*



日本に住む
すべての人が
対象

*ひとり暮らしの方のみ

5年に一度、全員参加の統計調査

国勢調査 2025



9月下旬頃から
調査書類を
お届けします

調査期日

10.1 水

<https://www.kokusei2025.go.jp/>

国勢調査2025

検索



 国勢調査をよそおった詐欺(さぎ)や不審な調査にご注意ください。



総務省統計局・都道府県・市区町村



竹富町空き家等掲示板制度

竹富町では「空き家等掲示板制度」を運用中です。
詳しくは竹富町役場HPよりご確認いただけます。
(下記QRコードからもアクセスできます)

空き家等の不動産をお持ちの方

移住やI・Uターンで住居が必要となり、
空き家を求めている方々があります。
この機会にお持ちの不動産を活用、
掲示板へ掲載してみませんか？

空き家等の不動産をお探しの方

町内で活用できる住宅等の準備が整い次第、
順次「竹富町空き家等掲示板」へ掲載します。
情報収集にぜひ、ご活用ください。



空き家等の不動産利活用や掲示板制度について
ご不明な点、ご質問等ございましたら
お気軽にご相談ください。

<https://www.town.taketomi.lg.jp/soshiki/machizukuri/akiyakejiban/>

お問合せ先

竹富町役場 まちづくり課

TEL 0980-82-1107 / FAX 0980-82-9901



いつでもこの場所で
再会できるように
この島を共に守り
未来へつなげていこう



またねっ!
と、言いたいたから。
その思いが、島と人をつなぐ

